

目次

発刊によせて	20
あいさつ	22
祝辞	24
第一編 字新城の歴史	
第一章 新城村の起こりと移り変わりの概要	26
第二章 王府時代の新城	
第一節 村の拝所と御願	
1 拝所	30
2 定期御願	30
3 お供え物	31
4 御獄とビンジの配列	32
第二節 村の政治	
1 階級制度	32

2 自治制度	33
3 自治警察制度	33
4 クルー制裁	34

第三節 村の農耕と経済

1 公有財産と私有財産	35
2 イイマール	35
3 イレーユン・イラースン	35
4 村の長者と村人	36

第四節 村の衣食住

1 村人の衣服	36
2 村の家	36
3 食生活	37

第三章 明治以降の字新城

第一節 村の環境

1 部落図	40
2 村の遺跡	42

3 元家と分家図	48
----------	----

第二節 移民

1 移民の初め	49
2 村人の移民分布	50
3 移民体験記	51
(1) ポナペ島移民	51
(2) カナダ移民	51
(3) フィリピン移民	52
4 旅立	53
5 紡績女工出稼ぎ	54
6 紡績女工体験記	55

第三節 シルークルー抗争

1 シルークルー抗争の起こり	56
2 新城村とシルークルー抗争	57

第四節 村の農耕生活と副業

1 公有地から私有地へ	58
-------------	----

2 農作物の種類	58
3 家畜類	59
4 サーターヤ	59
5 帽子編み	60
6 農村生活とニワトリの鳴き声	61

第五節 新城と教育

1 中頭小学校の設立	62
2 宜野湾小学校の設立	62
3 宜野湾小学校と新城	63
(1) 当時の思い出	63
(2) 新城村出身の先生	65
4 普天間小学校と新城	65
(1) 明治・大正の頃	65
思い出(宮城字精)	66
思い出(新城政雄)	68
(2) 高等科が設置された頃	69
思い出(宮城重正)	69

思い出(宮城武雄)	71
(3) 普天間国民学校の頃	84
国民学校の発足	84
国民学校時代の思い出	85
5 座談会	87

第六節 童 戯

1 子供の遊び	96
2 村で歌われた童歌	97
3 村に伝わる民話	99
(1) アマガクの話	99
(2) クラーとカンツヤ	99
(3) クスクエの由来	100
(4) 喧嘩好き加那	100
4 私が聞いた昔話し	101

第七節 字新城村の言語

1 言葉遣ひ	104
--------	-----

2	言語の特徴	105
3	主な日用語	105
4	主な民具	111

第八節 人生儀礼

1	誕生	116
2	婚姻	117
3	祝宴	118
4	墓祝	119
5	葬儀	119

第九節 民族芸能とまつり

1	村芝居	123
2	綱引	161
3	闘牛	162
4	クツシユキイーとヒータマケーシ	163
5	毛あしびーとヤガマヤー	163
6	家の年間行事と佛事	165

7	村でいわれた俗信(迷信)	169
---	--------------	-----

第二編 戦時戦後の字新城

第一章 太平洋戦争

第一節 戦争勃発と沖縄戦

1	第二次大戦の始まり	172
2	村周辺と日本軍と戦争態勢	173
3	日本軍劣勢と徴用	174
4	十月十日の空襲	175
5	艦砲射撃と米軍上陸	176
6	新城泉(シマヌカー)への避難	178

第二節 戦争体験記

1	沖縄戦	179
(1)	新城部落の区長として	179
(2)	部落民の団結と統制	181
(3)	鬼畜でなかった米兵	183
(4)	十六歳の少年たちが青年団を組織	186

(5) 戦前・戦時・戦後体験記	187
(6) 戦に追われて	197
2 徴兵されて	201
3 軍隊の思い出(海軍)	203
4 軍隊生活記	205
5 南洋ポナペ島にて	214
6 少年時代の軍需工場	216
7 少年海兵隊志願兵への道	220
8 学童疎開	224
9 捕虜収容所	231
10 戦争は終わって	235
11 村の戦没者名	238

第二章 戦後の字新城

第一節 終戦直後の生活

1 収容所生活一年間の状況	240
2 戦災後の字新城部落組織の復活	240
3 新生新城区誕生の土地	241

4 軍用地の推移	242
5 座談会	243

第二節 戦後の宜野湾村の学校のはじまり

1 初等学校の設立	251
2 宜野湾中等学校の設立	252
3 野嵩高等学校の設立	252
4 普天間第二小学校の開校	253
(1) 普天間第二小学校の校地のいま・むかし	254
5 思い出	256
(1) 小学校・終戦直後の学校の思い出	256
(2) 小学校・小学校の思い出	258
(3) 中学生の頃の思い出	260
(4) 普天間高等学校の前身野嵩高等学校	264

第三節 人物誌

1 佐喜真興英の肖像	267
2 新城政信	277

3 宮城武雄	277
4 又吉正弘	277
5 比嘉義定	278

第四節 郷友会

1 新城郷友会の発足について	278
2 字新城郷友会会則	279
3 郷友会財産	284
4 行事と役員名	285
5 戦前戦後の字新城の役員名	289
6 写真で見る郷友会行事	291
7 郷友会の思い出	299
(1) 郷友会誌の発刊によせて	299
(2) まーるあしびを中心にして	300
(3) 新城「道の会」の歴史	302
(4) 「心のふるさと新城」	304
(5) ふるさとの思い出	305

(6) まーるあしびに出演して	308
(7) すう踊りに出て	309
(8) グランドゴルフ大会について	310
(9) ワッター島や	312
(10) 思い出と歩む自治会の姿	316

第五節 趣味横町

1 短歌	336
(1) 松籟	336
(2) 追憶	337
(3) 新城小唄	339
(4) あけぼの会員のユーモアソング	339
(5) 琉歌	340
2 のぞき歩き、十カ国	340

編集後記	350
------	-----